

地域にある文化資産(伝統文化、文化財、景観、食文化等)を活用して、イベントの企画や運営をしてみたい!!
自分たちの力で、「これぞ!」、と思う文化を広く発信し、文化を通して地域のイメージアップや地域づくりを図りたい。
大切な文化を未来に残したい。

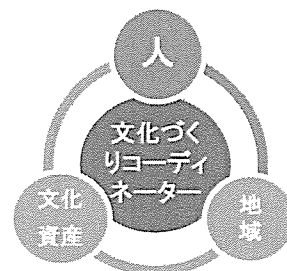
そんなあなたに、第一線で活躍されている人たちが講師となって、イベント実施のノウハウや、文化を発信するための
広報手段を少人数の実践方式でお教えます。

また、すでに地域の核となる文化活動を行っているトップランナーたちが、成功までの舞台裏をそっと教えます。

ホップ

文化について学びましょう。

- ◆「文化づくりコーディネーター」について考えよう
～これからの文化行政のあるべき姿(官から民へ)とは～
友岡 邦之(高崎経済大学地域政策学部准教授)
- ◆群馬の逆襲 ～「日本一“無名”な群馬県」の実力ってどうなの?～
木部 克彦(あさを社編集主幹、「群馬の逆襲」の著者)



ステップ

トップランナーに聞く!! ～夢を実現するまでの軌跡～

- ◆音楽によるコミュニティの活性化について
NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク アソシエイト・ディレクター 櫻井 あゆみ
- ◆映画によるまちづくり ～高崎映画祭とシネマテークたかさき～
NPO法人たかさきコミュニティシネマ 代表 志尾 睦子

ジャンプ

自分でやってみよう!

- ◆イベントを企画しよう ～100年後サミット～
中之条ピエンナーレ総合プロデューサー 山重 徹夫
- ◆文化を発信するためのスキルを磨こう
～まずは、ロゴデザインから～
Maniackers Design 代表 佐藤 正幸



募集内容

文化づくりコーディネーター養成講座は、講義と実技の2本立てです。
講義は、全員が受講します。実技は、実技1と実技2のうちからひとつを選んでいただきます。実技の定員は、各20名です。(実技を両方とも受講したい場合は、その旨記載して下さい。)
また、講義のみの受講者も募集します。定員は、20名です。

《受講例》

- パターン1 講義 + 実技1 (20名)
- パターン2 講義 + 実技2 (20名)
- パターン3 講義のみ (20名)

合計 60名

受講料は無料です。

応募者が多数の場合は、抽選とし、
当落については、郵送でお知らせします。

<講義>

内 容	講 師	開催日時	場 所
「文化づくりコーディネーター」について考えよう	高崎経済大学准教授 友岡邦之	平成24年9月28日(金)	ビジターセンター (県庁2階)
音楽によるコミュニティの活性化について	NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク 櫻井あゆみ	13:00～16:00	
日本一“無名”な群馬の実力を知ろう	あさを社編集主幹 木部克彦	平成24年11月30日(金)	
映画によるまちづくり	NPO法人たかさきコミュニティ シネマ代表 志尾睦子	13:00～16:10	

必要なもの // 筆記用具、デジカメ
(あれば、デジタルビデオカメラ)

<実技1> イベントを企画しよう

内容 / 講師	開催日	時間	場所
「100年後サミット」を一緒に作ろう 講師/山重 徹夫	平成24年10月4日(木)	13:00~15:00	県庁 222 会議室
	平成24年10月15日(月)	13:00~17:00	
	平成24年10月25・26日(木・金)	13:00~19:00	クリエイティブコミュニケーション センター つむじ(中之条町)
	平成24年11月3・4日(土・日)	13:00~19:00	

必要なもの // ノートパソコン
(フォトショップ、イラストレーターを使います。)

<実技2> デザイン力を磨いて、広報力をアップしよう!!

内容 / 講師	開催日	時間	場所
ロゴデザインをしてみよう 講師/佐藤 正幸	平成24年11月16日(金) 平成24年11月30日(金) 平成24年12月14日(金) 平成25年1月11日(金) 平成25年1月25日(金)	18:00~21:00	県庁 222 会議室

講師紹介

■友岡 邦之

早稲田大学第一文学部社会学専修卒業、東京大学大学院社会学研究科修士課程修了、東京大学大学院人文社会系研究科博士後期課程修了。博士(社会学)。2006年より現職。研究分野は、文化社会学、文化政策論。現在の研究分野は、地域づくりにおける文化資源活用。文化政策学会理事、群馬県文化審議会委員、高崎市公民館運営審議委員など。

■櫻井 あゆみ

NPO 法人トリトン・アーツ・ネットワーク(晴海トリトンスクエアの第一生命ホールを拠点とし、2つの柱「音楽を中心とした芸術活動」と「音楽による周辺地域の活性化を図るコミュニティ活動」を軸に活動)アソシエイト・ディレクター。第一生命ホールでの主催・共催公演の制作の他、教育機関等へのアウトリーチや文化ボランティア事業に携わっている。

■木部 克彦

1980年から毎日新聞記者。1993年から出版業。あさを社編集主幹。著書には、逆襲シリーズ「群馬の逆襲」「高知の逆襲」や、「本が涙でできている16の理由~感動の個人出版」等多数。

■志尾 睦子

学生時代の1999年から高崎映画祭ボランティアスタッフに参加。その後高崎映画祭のプログラムディレクターとなる。2004年には映画祭スタッフらと共にNPO法人でミニシアター・シネマテークたかさきを立ち上げ、劇場支配人となる。NPO法人たかさきコミュニティシネマ代表。

■山重 徹夫

アートディレクター/デザイナー。群馬県在住。多摩美術大卒。中之条町全体を美術館に見立てた芸術祭「中之条ビエンナーレ」の総合ディレクター。アートによる様々な地域づくり活動をしている。

■佐藤 正幸

グラフィックデザイナー/タイポグラファー/アートディレクター/NPO法人 ジョウモウ大学 クリエイティブディレクター。北関東造形美術専門学校グラフィックデザイン科卒。'95年 Maniackers Design を設立。'98年 Web サイト公開と同時にデザインフォントの配布を開始し、これまでに300書体以上を発表。著書に『DESIGN FONT MANIA』『DOT MANIA』など多数。

受講申込書 (※個人情報については、当事業の目的以外では使用しません。)

フリガナ お名前	職業(所属団体)				
	電話番号				
ご住所	〒	実技1		実技2	
		講義のみ			
(希望するものに○を付けて下さい。)					

<問い合わせ・申込先>

群馬県生活文化部文化振興課文化づくり係 / E-mail: bunshinka@pref.gunma.lg.jp
〒371-8570 前橋市大手町一丁目1番1号 / TEL:027-226-2593 / FAX:027-223-3984

※受講申込書に必要事項を記入の上、郵送、メールまたは、FAXにてお申し込み下さい。

◆募集期限◆ 平成24年9月20日(木) 必着